

URBAN-REPORT

<https://www.urbankk.co.jp>

発行人 アーバン企画開発グループ 三戸部 啓之

“ネット社会”の上手な利用方法

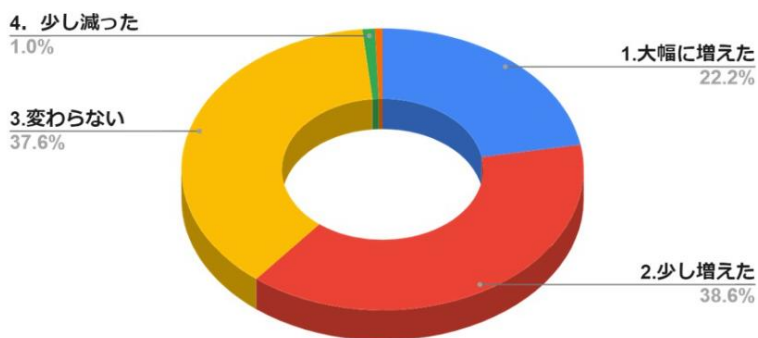
近年、インターネットに接続したデジタルデバイスを通して動画共有サービスである YouTube の視聴が増え、いわゆる「テレビ離れ」という現象が起こっています。最近では、テレビ画面に YouTube を視聴できる機能が付いている為、若者だけではなく、年代を問わず急速に広がっています。

コロナ禍で外出が減り、巣ごもり生活が定着した人も少なくない現在、インターネットの利用時間が増える一方で、地上波放送産業であるテレビの視聴率低下が進んでいます。ライフスタイルが多様化し、リアルタイム視聴が難しいことや、テレビ以外のさまざまな娯楽コンテンツの誕生が原因として挙げられています。その中で動画配信サービス (YouTube) の視聴時間は、コロナ禍でどのように変化したのでしょうか。

図のように「大幅に増えた」が約 22%。「少し増えた」が約 39%で、合計 60%以上の人が、動画

動画配信視聴時間の変化

コロナ禍による動画配信の視聴時間の変化



コロナ前と比較し、動画配信の視聴時間に変化はありましたか？

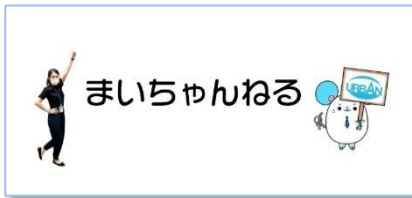
1.大幅に増えた	111
2.少し増えた	193
3.変わらない	188
4.少し減った	5
5.大幅に減った	3

出典元：テレビや動画視聴に関する調査【調査結果】

配信の視聴時間が増えていることがわかります。視聴時間が減った人の合計は約 2%だったことから、多くの人の視聴時間が増加しているといえます。テレビとは違って様々な情報が個人単位で配信され、また自分の好きな時間に視聴が出来ることも動画視聴時間が増えた要因のひとつかと思えます。

このように動画配信サービスの視聴数が増加する中で、弊社でも YouTube の活用を始めております。お部屋探しをする際にお部屋の中はもちろんですが、最寄り駅から物件までの道のりや周辺環境も気になるかと思えます。写真だけではなかなかイメージがつかめないことも多いでしょう。動画のよいところは「音」「映像」「文章」の 3つの情報を与えられることにあります。動画は文章や画像よりも情報量が多く、物件やロケーションの魅力をよりリアルにアピールできるメリットがあります。見た人に詳細や雰囲気伝えやすいのが、動画の特徴です。図面や写真だけではわかりにくい雰囲気や、日当たりの度合い、周辺環境や隣の建物との距離感なども、ユーザーはリアルに感じ取ることができ、駅前や周りの施設、公園や歩道などの環境情報など十分な情報を紹介することにより安心感を与えることができるでしょう。

動画活用は物件情報をより臨場感を持って伝え、物件に興味がある方が物件に住むイメージを持ちやすくし、コロナ禍で内見を躊躇する方でも、距離があり動きづらい方でも、退去前のお部屋でも、内見せずに動画のみでお申込みを受けることを目的としています。



物件周辺の街紹介動画「まいちゃんねる」近日公開予定です！

また、YouTube 配信によって新たなターゲットを開拓できるかもしれません。

実際に駅周辺をご紹介する動画撮影（左図）を始めたばかりですが、簡潔にわかりやすくアピールすることを心掛けています。

このように弊社でも LINE や YouTube といったインターネットを活用した取り組みが活発化しています。スマホをはじめとしたタブレットやパソコンといったデジタルデバイスが普及したことで、SNS 等のツールを誰もが気軽に利用できるようになりました。様々な人とコミュニケーションが取りやすくなり、ネットショッピング等で外出せずに何でも買い物することが出来たりと、豊かな生活を送れている反面、ネット社会に疲

れを感じている方もいるのではないのでしょうか。『デジタルデトックス』を実践するのも脳や健康の為に必要なのかもしれません。

そもそもデジタルデトックスとは何かというと、スマホやパソコンといったデジタルデバイスから距離を置き、ストレスや疲労をデトックス（排泄）することです。テクノロジーが進化し、インターネットが生活必需品となった現在だからこそ、ときには「デジタルデトックス」を行う必要があると言われています。特にスマホには、SNS でコミュニケーションを取る・ゲームアプリで遊ぶ・動画視聴など様々な機能が集約されているため、仕事はもちろんプライベートでも手放せない人が多いはず。そこでデジタルデトックスに取り組むことによりどのような効果・メリットがあるのか紹介していきたいと思います。

【デジタルデトックスのメリット】

1. 脳機能が回復する
2. 「SNS 疲れ」が軽減される
3. 睡眠の質が良くなる
4. 新たに時間が生まれる



仕事においてはデジタルデトックスを実践するのは難しいのが現状です。現在は新型コロナウイルスの影響で弊社でもリモートワークやズーム会議、Web 接客サービスも開始しております。またインターネット広告や SNS 掲載などデジタル機器の使用は必要不可欠になっております。では誰もが簡単に実践できることは、何なのでしょう？

1. スマホ・パソコンの電源を就寝 1 時間前に切る
2. 本、雑誌、新聞を手にとってみる
3. 目的があるとき以外はスマホを触らない
4. 書く、見る、聞く、味わう、感じるといった五感を使ってみる



例えば、日記を書く、映画を見る、家のまわりを散歩する、まわりの音を聞くなどスマホを使わずにできることを自身で探してみるのもいいかと思います。

仕事や情報取得ではネットからは離れられない社会ですが、休日には少しでも離れて脳と心を休め、ネット社会と上手に付き合っていきたいと思います。

最後に、このような状況ではありますが一日でも早く対面で接客できることを願い精進してまいります。